

先端ニーズの未来を見据え
最新の情報でグローバルな
パートナーシップを構築します

2012年3月期 第2四半期 決算説明資料



株式会社トーメンデバイス

2011年10月26日

本資料に掲載されている株式会社トーメンデバイスの業績予想、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、事業等のリスクや不確実の要因によっては、大きく変化する可能性があります。従って、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。また、本資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断に基づいて行っていただきますようお願い申し上げます。

1. 第2四半期 連結決算概要

2. 通期業績見通し

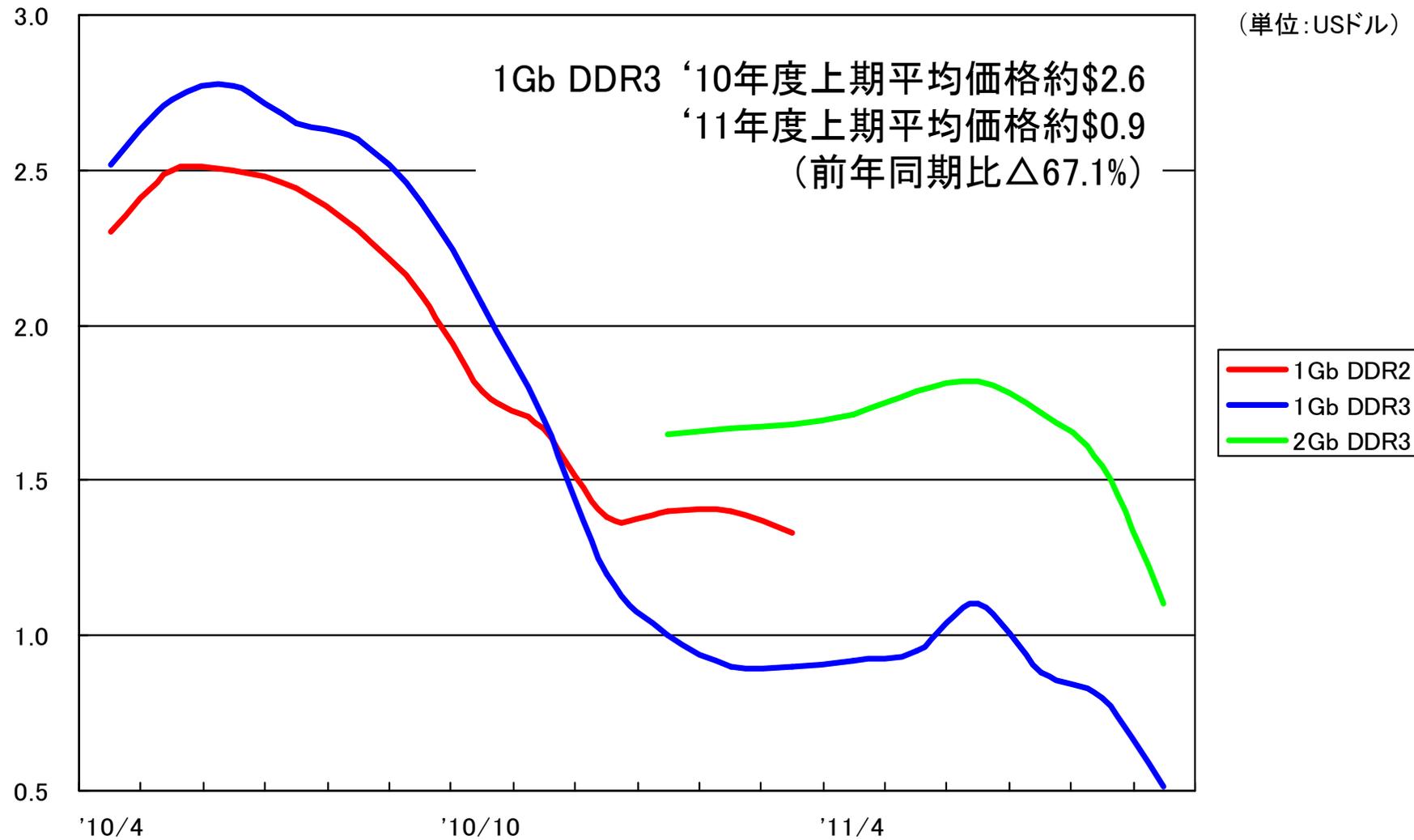
前年同期と一変した環境により減収減益

売上高	80,457百万円(前年同期比20.7%減)
経常利益	2,315百万円(前年同期比26.1%減)
当期純利益	1,374百万円(前年同期比25.1%減)

1. 世界的なPC, 薄型テレビの販売不振によるDRAM及び液晶パネル価格の下落
2. 欧州の金融システム不安と米国の景気減速による急速な円高傾向
3. 東日本大震災と福島原発事故による消費マインドの低下
4. サムスン電子のシーゲート社へのHDD部門の売却による売上減(34億円→20億円)
5. 海外テレビメーカー向けに液晶パネルを拡販
6. 有機ELビジネスの立ち上げ(スマートフォン向け)

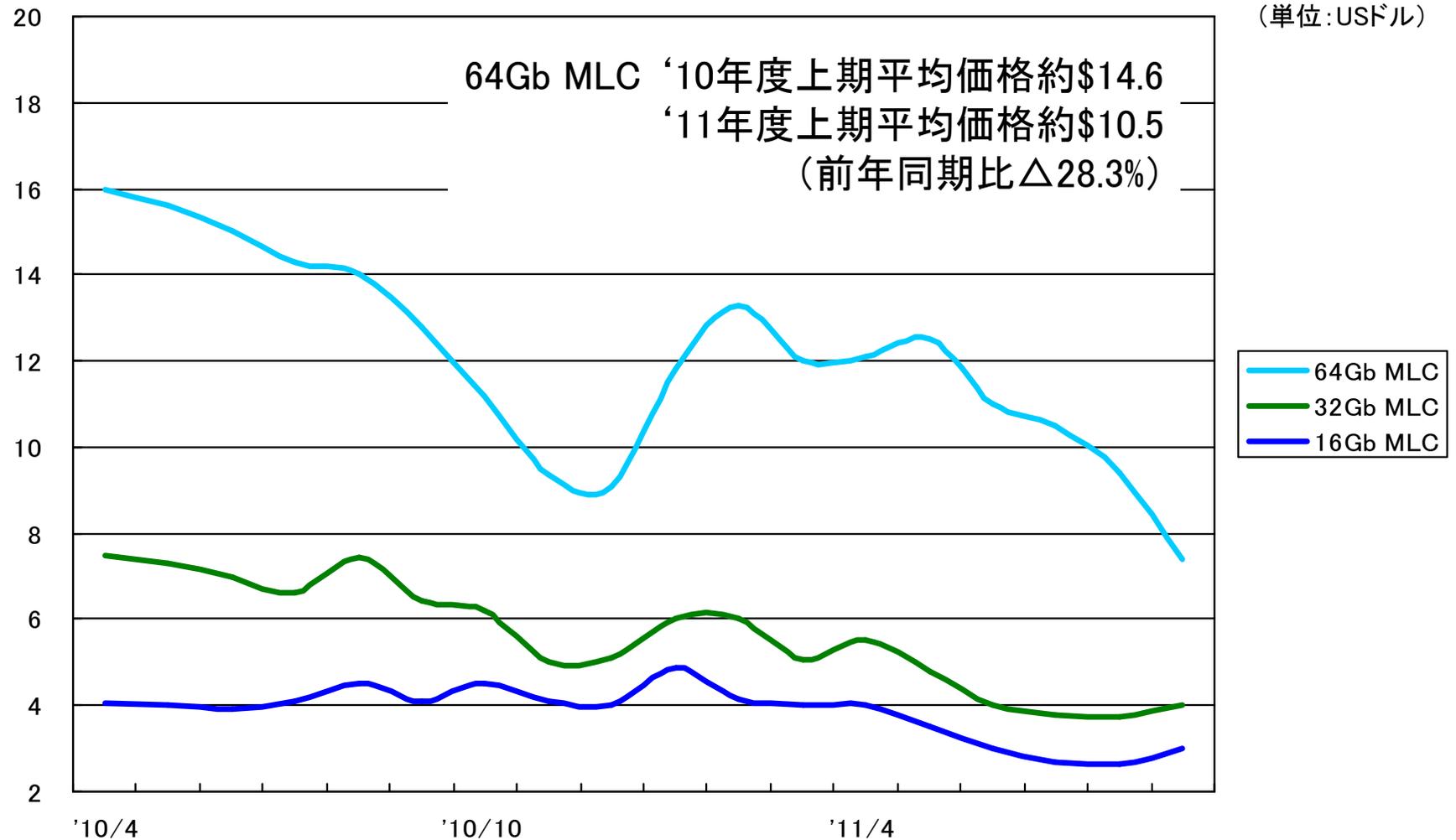
DRAM価格推移('10年4月~'11年9月)

2010年6月をピークに下落傾向が続く



NAND FLASH価格推移('10年4月~'11年9月)

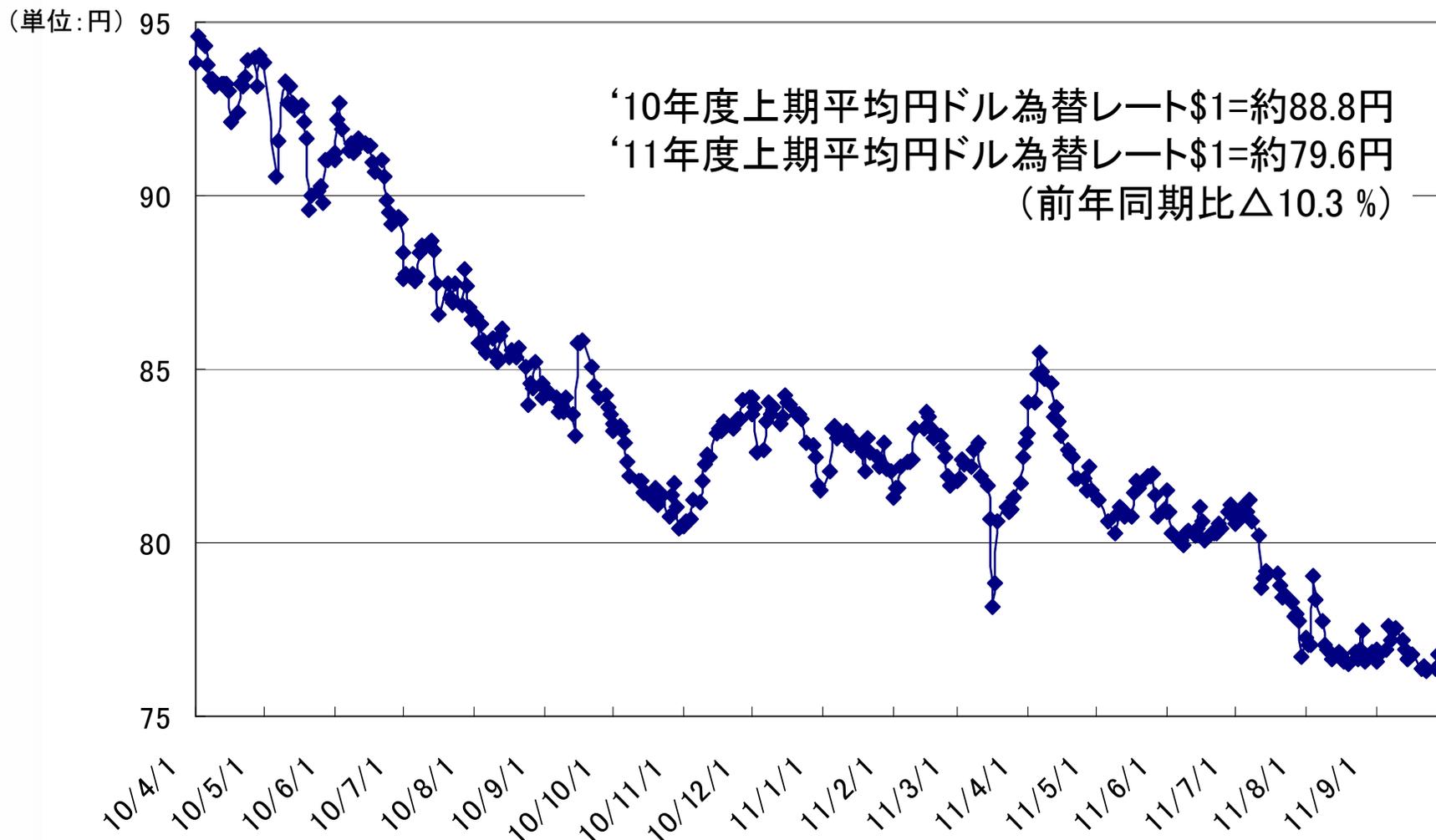
今年度は概ね価格は安定も、第2四半期終盤下落傾向に



※各種データに基づき当社で作成

円ドル為替レート推移（'10年4月～'11年9月）

欧州の金融不安、米国の景気動向の不安により今年7月以降急速な円高へ



※各種データに基づき当社で作成

第2四半期決算概要

(単位:百万円)	2012年3月期 第2四半期		2011年3月期 第2四半期	(参考) 2011年3月期下期
	実績	前年同期比 増減率(%)	実績	実績
売上高	80,457	△20.7	101,511	88,182
売上総利益	2,979	△17.4	3,606	2,382
販管費	981	4.5	940	1,012
営業利益	1,997	△25.1	2,666	1,370
経常利益	2,315	△26.1	3,131	1,594
当期純利益	1,374	△25.1	1,835	954
1株当たり当期純利益(円)	202.06	—	269.92	140.35
総資産	47,809	—	58,538	51,143
純資産	20,559	—	18,611	19,526
自己資本比率(%)	43.0	—	31.8	38.2
1株当たり純資産(円)	3,022.65	—	2,736.20	2,870.73

- 2012年3月期 第2四半期の1株当たり当期純利益は同期中平均発行済株式数6,801,779株、1株当たり純資産は同期末発行済株式数6,801,725株に基づきそれぞれ算出
- 2011年3月期 第2四半期の1株当たり当期純利益は同期中平均発行済株式数6,801,907株、1株当たり純資産は同期末発行済株式数6,801,820株に基づきそれぞれ算出
- 2011年3月期 下期の総資産、純資産、自己資本比率及び1株当たり純資産は2011年3月期末の数値
- 2011年3月期 下期の1株当たり当期純利益は同期中平均発行済株式数6,801,794株、1株当たり純資産は2011年3月期末発行済株式数6,801,781株に基づきそれぞれ算出

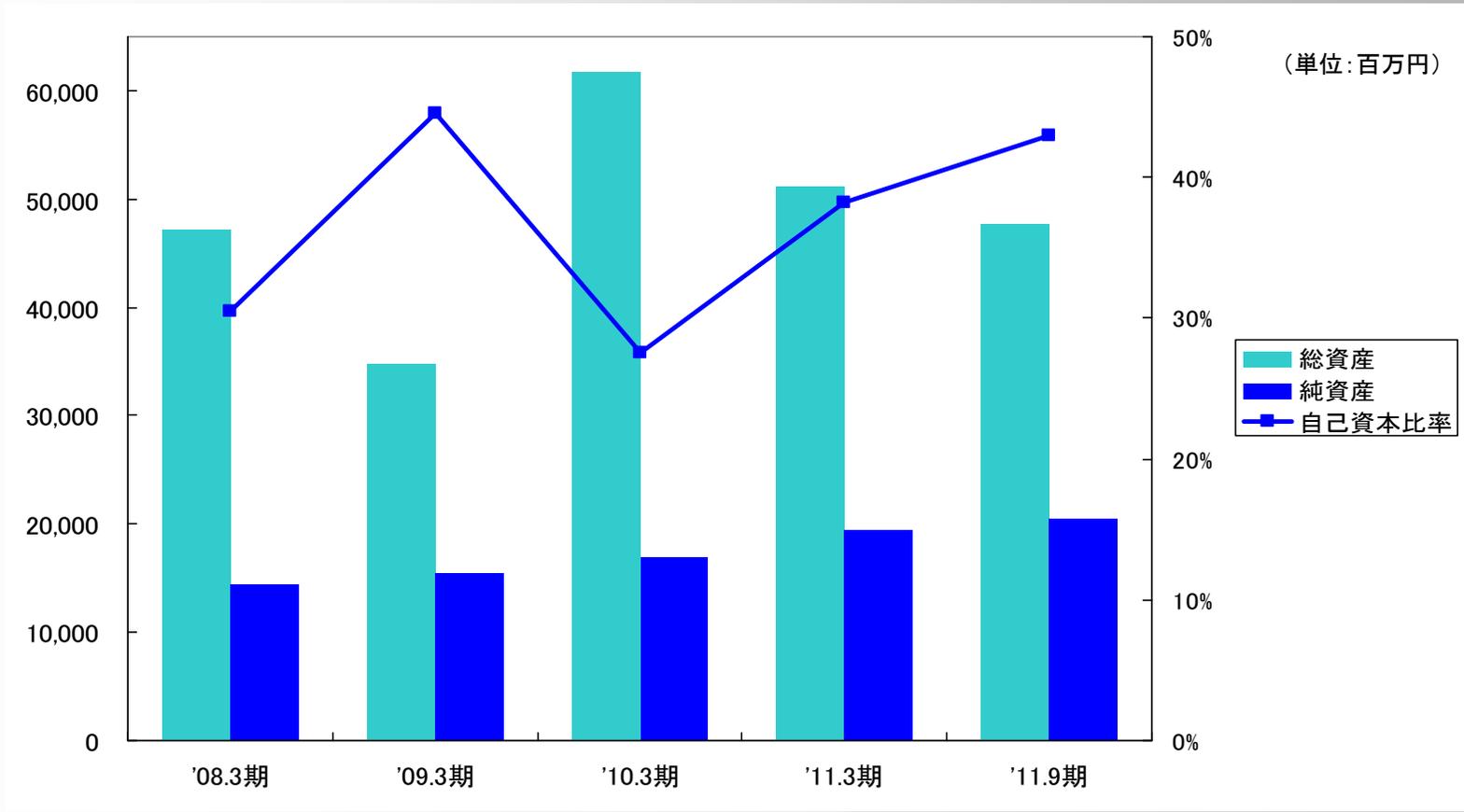
2011年3月期及び2012年3月期第2四半期 四半期別業績推移

(単位:百万円)	'11年3月期 第1四半期 (' 10/4~6)	'11年3月期 第2四半期 (' 10/7~9)	'11年3月期 第3四半期 (' 10/10~12)	'11年3月期 第4四半期 (' 11/1~3)	'12年3月期 第1四半期 (' 11/4~6)	'12年3月期 第2四半期 (' 11/7~9)
売上高	52,302	49,209	46,770	41,412	38,125	42,332
営業利益	1,490	1,176	809	560	878	1,119
経常利益	1,743	1,388	1,026	568	962	1,353
当期純利益	1,020	815	602	351	573	800

連結貸借対照表(概要)

(単位：百万円、%)		2011年3月期 第2四半期		2011年3月期		2010年3月期 第2四半期	
		金額	比率	金額	比率	金額	比率
資産の部	流動資産合計	46,848	98.0%	50,231	98.2%	57,747	98.6
	固定資産合計	960	2.0%	911	1.8%	791	1.4
	資産合計	47,809	100.0%	51,143	100.0%	58,538	100.0
負債・純資産の部	流動負債合計	26,976	56.4%	31,348	61.3%	39,674	(67.8)
	固定負債合計	273	0.6%	268	0.5%	253	(0.4)
	負債合計	27,250	57.0%	31,616	61.8%	39,927	68.2
	純資産合計	20,559	43.0%	19,526	38.2%	18,611	31.8
	負債純資産合計	47,809	100.0%	51,143	100.0%	58,538	100.0

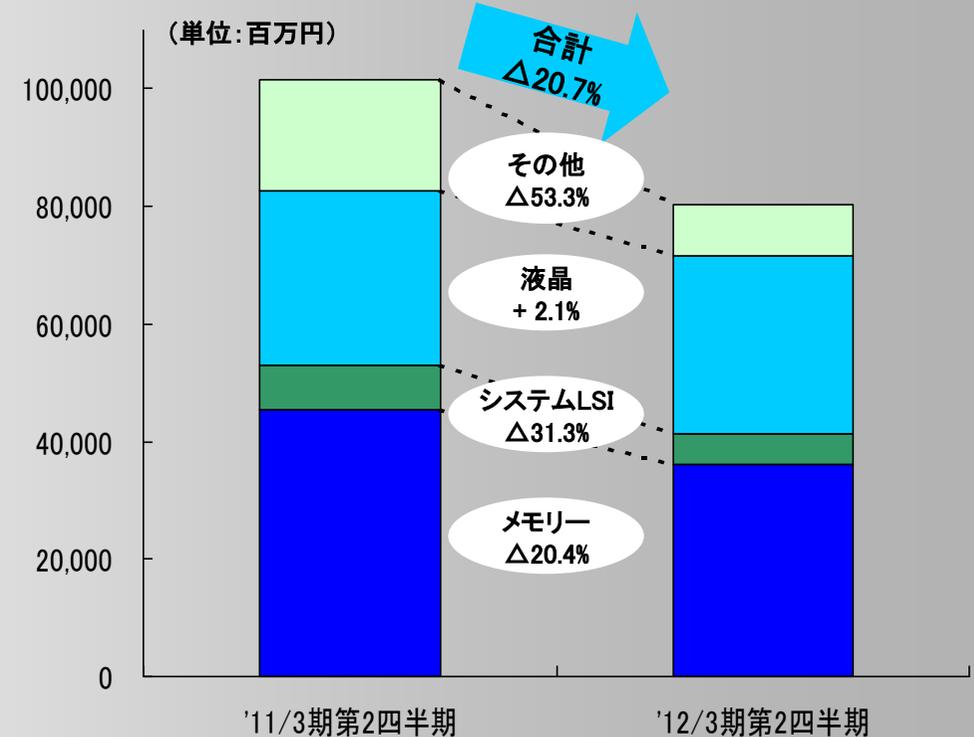
総資産、純資産、自己資本比率の推移(連結)



(単位:百万円)	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2011年9月期
総 資 産	47,188	34,754	61,684	51,143	47,809
純 資 産	14,435	15,500	17,006	19,526	20,559
自己資本比率	30.6%	44.6%	27.6%	38.2%	43.00%

商品別 売上高推移

(単位：百万円)	2012年3月期 第2四半期	増減率 (%)	2011年3月期 第2四半期	(参考) 2011年3月期 下期
メモリー	36,110	△20.4	45,338	41,649
システムLSI	5,292	△31.3	7,707	9,207
液晶	30,255	2.1	29,642	19,707
その他	8,799	△53.3	18,822	17,617
合計	80,457	△20.7	101,511	88,182



■ メモリー ■

- PC需要の一段落化とDRAM価格の大幅下落
- エコポイント制度終焉によるデジタル家電需要の低迷

■ システムLSI ■

- 北欧携帯端末メーカーの不振により、当該カメラモジュール用CMOSイメージセンサの販売低迷
- 価格競争激化によりDDIの売上低下

■ 液晶 ■

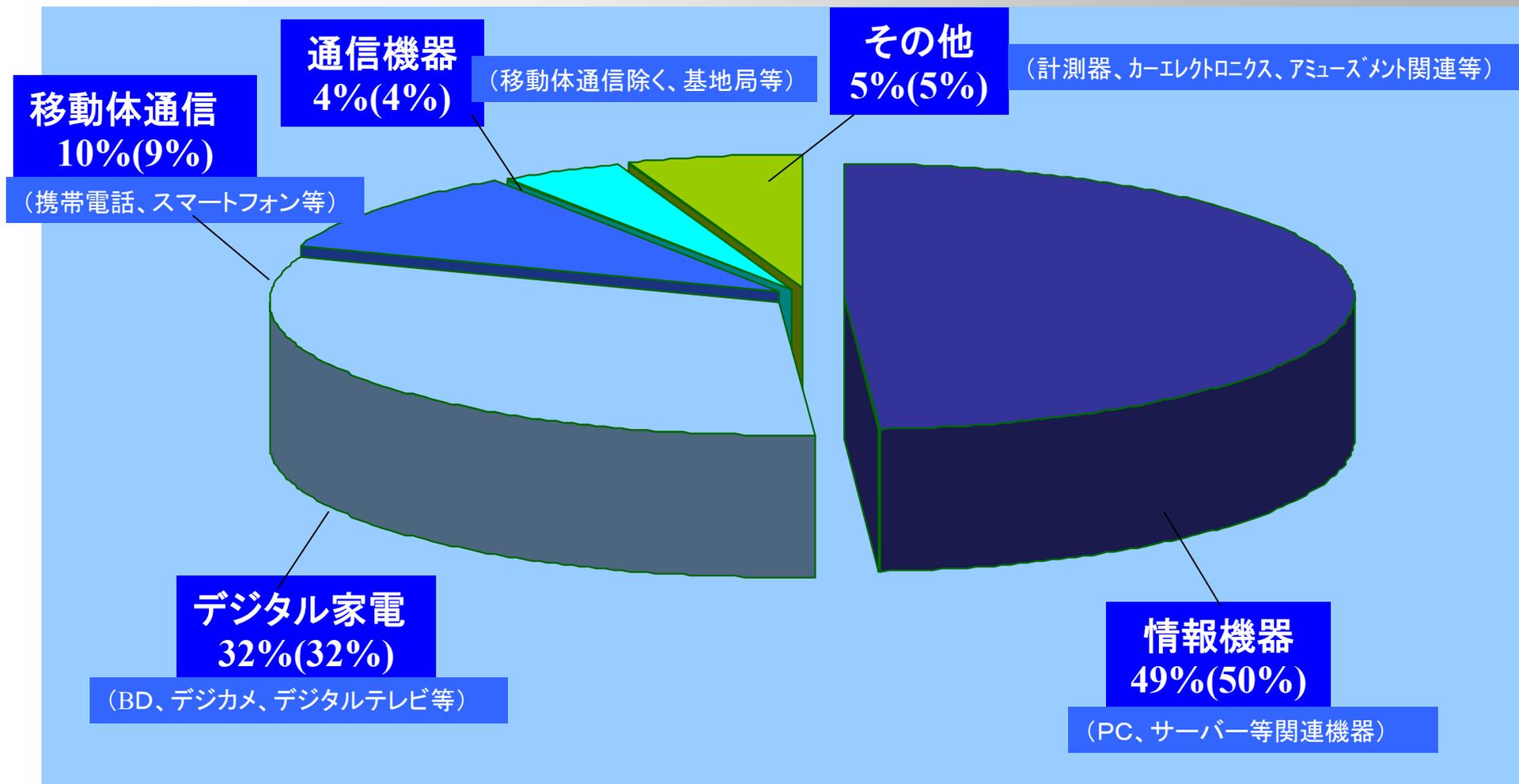
- 海外テレビメーカー向けに液晶パネルの売上が伸びる
- デジタルサイネージ向け液晶パネル需要が堅調

■ その他 ■

- 地デジ化完全移行を控えた薄型テレビの駆け込み需要に伴い、外付けHDDが一時的に伸びるも、7月以降は低迷

当社用途別売上高の構成推移

2012年3月期 上期(第2四半期累計) 売上高804億円



()内は前年度同期の構成比率

1. 第2四半期 連結決算概要
2. 通期業績見通し

1. 欧州の金融危機及び米国の景気低迷を背景に世界経済の停滞と円高の長期化
2. クラウドコンピューティング需要の増加に伴う、サーバーへの投資増
3. 従来型PCの成長が鈍化するも、スマートフォン及びタブレット端末機は急速に普及
4. iPhone4Sの国内複数キャリアへの投入により、国内携帯機メーカーは苦戦
5. タイ洪水による日系企業の被害拡大
6. テレビのコモディティー化により、テレビメーカー各社で同事業の見直し

不透明な環境、通期予想は修正せず

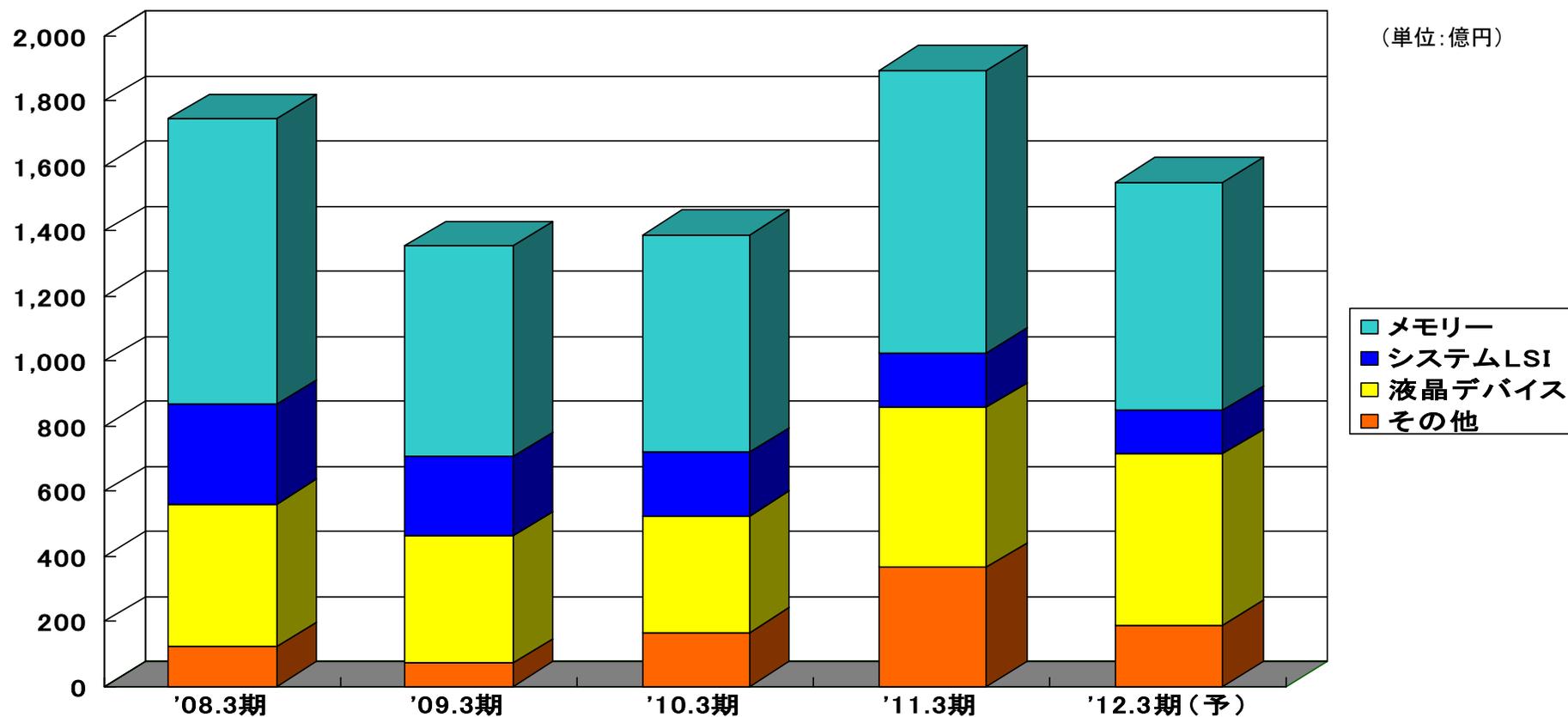
売上高	1,550億円
経常利益	30億円
当期純利益	17.6億円

1. スマートフォン向けに有機ELを徹底販売（将来的にはデジカメ向けにも拡販）
2. 低消費電力を実現するGreen Memoryをサーバー向けへ更に拡販
3. HDDに代わるSSDの販売に注力
4. 半導体商社の付加価値を高めるべく「テクニカルサポートセンター」を強化
5. 海外EMSとの直接ビジネスの確立及び強化のため、台湾駐在員事務所を開設

2012年3月期 連結予想

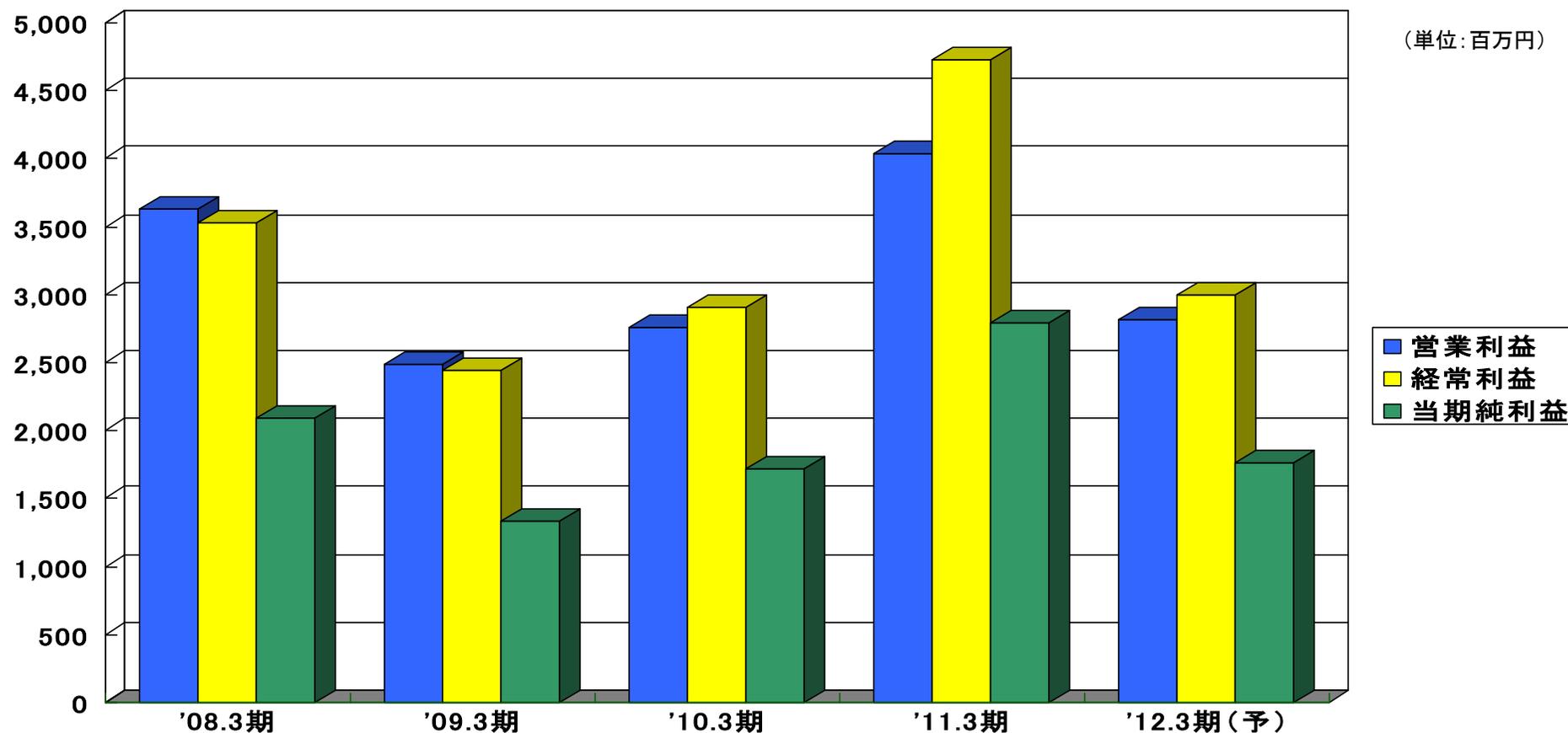
(単位:百万円、%)	2012年3月期 計	前 年 同 期 比 増 減 率	2011年3月期 実 績	前 年 同 期 比 増 減 率
売 上 高	155,000	▲18.3	189,693	36.6
営 業 利 益	2,820	▲30.2	4,037	46.2
経 常 利 益	3,000	▲36.5	4,726	62.4
当 期 純 利 益	1,760	▲36.9	2,790	61.9
1株当たり当期純利益(円)	258.76	—	410.28	—
1株当たり配当金(円)	40.0	—	50.0	—

品目別売上高の推移



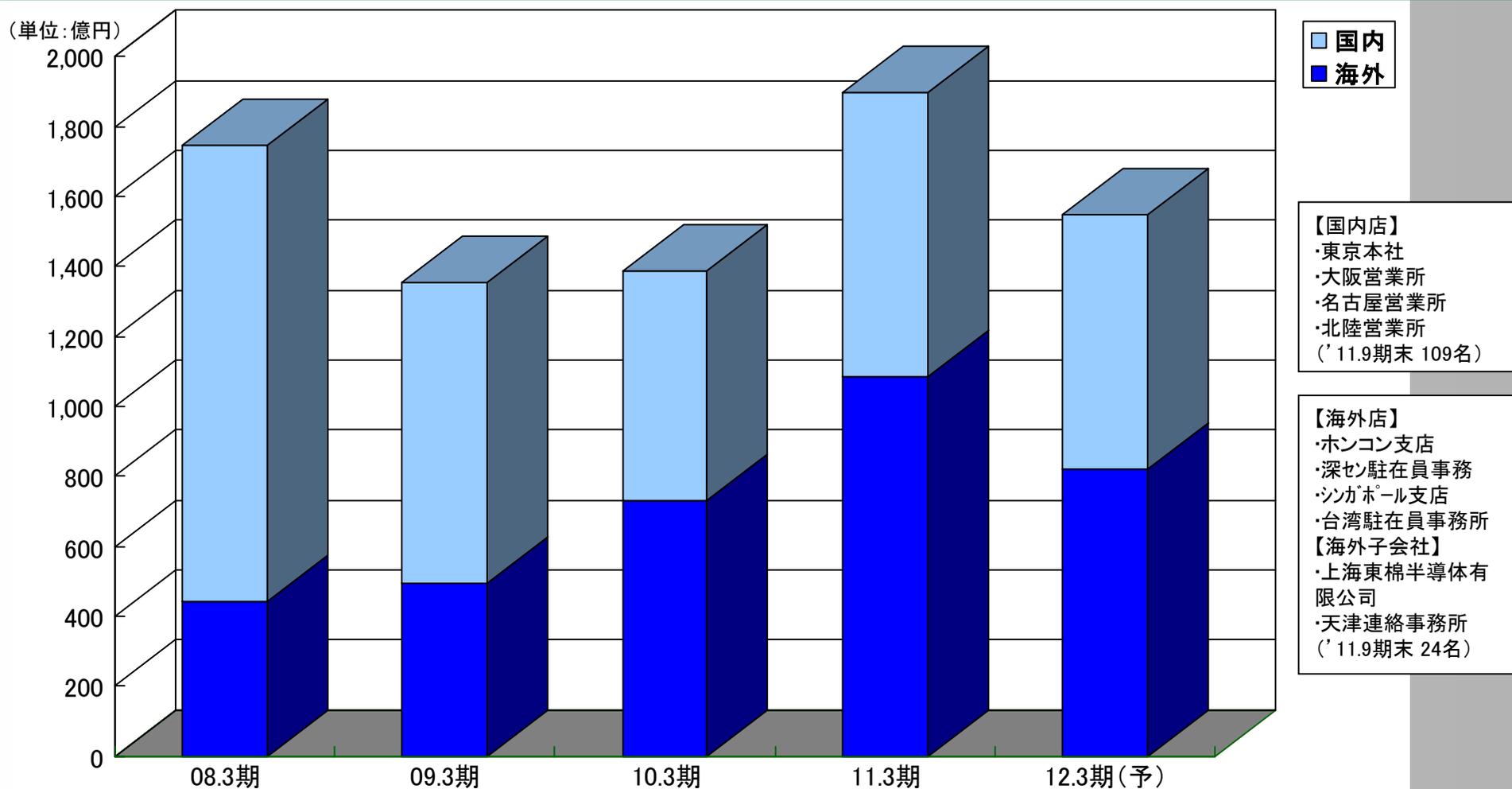
(単位: 百万円、%)	2008年3月期		2009年3月期		2010年3月期		2011年3月期		2012年3月期(予)	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
メモリー	(87,764)	(50.2)	(64,793)	(47.8)	(67,060)	(48.3)	(86,987)	(45.9)	(70,100)	(45.2)
システムLSI	(30,705)	(17.6)	(24,480)	(18.1)	(19,441)	(14.0)	(16,915)	(8.9)	(13,300)	(8.6)
半 導 体	118,470	67.8	89,274	65.9	86,502	62.3	103,902	54.8	83,400	53.8
液 晶 デ バ イ ス	43,944	25.2	39,163	28.9	35,775	25.7	49,350	26.0	52,800	34.1
そ の 他	12,200	7.0	6,996	5.2	16,632	12.0	36,440	19.2	18,800	12.1
合 計	174,614	100.0	135,434	100.0	138,909	100.0	189,693	100.0	155,000	100.0

営業利益、経常利益、当期純利益の推移



(単位: 百万円)	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期 (予)
営業利益	3,636	2,491	2,760	4,037	2,820
経常利益	3,531	2,447	2,910	4,726	3,000
当期純利益	2,098	1,330	1,724	2,790	1,760

海外売上高の推移



(単位: 百万円、%)	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期(予)
売上高	174,614	135,434	138,909	189,693	155,000
内、海外売上高	44,213	49,399	73,043	108,612	82,000
海外売上高比率	25.3	36.5	52.6	57.3	52.9

ご清聴ありがとうございました

Customer

Samsung

Tomen Devices

トーマンデバイスはサムスン電子と共に
最適なトータルソリューションを目指します